

公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま

2021年度(令和3年度) 事業報告書



2021年度のみんつくは、設立から10期目（公益8期目）となり、「インフラとしてあるべき機能を検討し、それに伴う体制及びルールを整備する」を事業方針にかけ、「インフラ機能の検討と計画の策定」、「ノウハウの蓄積と人財育成機能の強化」「助成設計の仕組みづくりと届ける機能の強化（継続）」という3つの柱を掲げ、取り組みをすすめました。新型コロナウイルスの影響もあり、計画通りに事業を進められない部分もありましたが、事務所を総社市に移転し、常勤スタッフ1名をむかえ、今後の取り組みに向けた体制変更をはかりました。

2021年度は、今まで培ってきた仕組みやノウハウは0からもう一度見直しをし、コミュニティ財団が地域のインフラとして何を果たすべきなのか、検討を行うとともに、コミュニティ財団の使い方をわかりやすくしていく、関わりやすい環境を整えていくために、寄付月間まつりの開催や地域の課題や価値創造をハブとなって育てるモデルづくりとして、備中子ども円卓会議などを開催しました。また、ハブ機能を強化していくことと、2018年の西日本豪雨災害の真備の復興のその後を支えるために、事務所を総社に移転し、常勤スタッフを新規雇用し、体制及び仕組みづくりをすすめた年となりました。

2022年度は、それらのモデルを活かして活動の幅を広げていくとともに、団体設立10周年を迎える年として、これまで関わってくださった方々とのつながりの再構築や、地域の方々に団体のことを広く知っていただける機会づくりを行い、10年後にコミュニティ財団が地域のインフラとして当たり前に機能する社会を目指し、活動していきます。

2021年度の主な取組（ニュース）

- 事務所移転（FLCB@総社市へ）
- ももたろう基金最終募集（第14次）実施
- 子ども支援ネットワーク構築事業実施
- 常勤スタッフ1名（2022年1月～）雇用
- 47コロナ（医療）基金
- 寄付月間祭りの実施



■ 運営に関する事項

2021年度は、評議員・理事・監事の変更はありませんでしたが、1月から常勤スタッフを1名雇用し、組織体制の強化を図りました。

体制としては、有給理事(事業担当)1名、無給理事（総務担当※事務局長職兼務）1名、事務スタッフ3名（常勤1名（※1月から）、パート2名）に加えて、長期インターン生、継続ボランティアのスタッフにより、組織運営を行いました。また、セミナー運営やイベント運営は、他の助成団体やNPOと連携して実施を行いました。

○評議員会（総評議員数5名）

開催日	出席	決議事項
R3.6.25 (FUNLIFECenterBuilding (以下、FLCB)) 書面評決	評議員5名	<ul style="list-style-type: none">・書面議決議事録記名押印者・2020年度事業・決算・監査報告・2021年度事業計画・定款変更(事務所、報酬等、役員報酬規程)について

○理事会（総理事数6名、監事3名）

回数	開催日	出席	決議事項
1	R3.6.6 (みんつく事務所@奉還町) ※オンライン	理事5名 監事3名	<ul style="list-style-type: none">・2020年度事業・決算報告・事務所移転について・定款変更について・2021年度定期評議員会の開催について・合同会社N&Tとの契約について
2	R3.9.23 (みんつく事務所@FLCB) ※オンライン	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none">・2021年度冠基金・社会変革基金助成について・4.7コロナ基金への対応について・2022年度事業執行方針について（継続審議）
3	R3.12.5 (みんつく事務所@FLCB) ※オンライン	理事5名 監事2名	<ul style="list-style-type: none">・2021年度冠基金・社会変革基金助成について・ろうきん寄付システムの助成について・4.7コロナ基金助成について・2022年度事業計画について（継続審議）
4	R4.3.6 (みんつく事務所@FLCB) ※オンライン	理事5名 監事2名	<ul style="list-style-type: none">・2022年度事業計画について・2022年度執行体制について・冠基金およびももたろう基金（第14次）の審査について・福祉人財育成奨学金助成および にこにこえがお基金奨学金助成について・ろうきん寄付システムの審査について



■ 事業報告

○ 「割り勘で夢をかなえよう！」事業指定助成プログラム

～ 事業実施者と寄付者をつなぐ ～

2021 年度は、コロナ対応として通年募集で相談を受け付けました。クラウドファンディングに関する相談や割り勘ワークブックセミナーの依頼は多くありましたが、他の民間クラウドファンディングサービスを紹介することで団体のニーズを満たすことが多く、みんつくの事業指定助成としての、応募団体はありませんでした。

2021 年度は、制度設計を変更する予定でしたが、検討中で次年度制度変更に取り組む予定です。

【次年度への課題】

引き続き、今後の事業のあり方について検討し、制度の見直しを行います。また、団体支援の体制強化のため割り勘ワークブック指導者の養成も継続して実施します。

○ 「みんなの貯金箱をもとう！」

冠基金・社会変革基金事業

～ 寄付者の思いに寄り添った制度設計 ～

2021 年度は、冠基金 5 基金 6 テーマ、(※ももたろう基金については別募集)について募集し、うち 3 テーマにおいて 2 団体、2 名の合計 4 事業の助成を行いました。

今年度も、「みんなの活動」助成団体連絡会との連携などにより効果的に情報を届けることができました。

障がい(高齢者)をテーマとした「山本基金」は、設置以来一度も助成実績がなく、基金設置者の意向のヒアリングを行いながら助成内容の見直しを行いました(「当事者やその家族が参加したくなるような活動」も助成対象として追加)。その結果、助成には至りませんでしたが、この基金をきっかけに活動したいとい

う相談もあり、ニーズに近づけることができたと感じています。

また、2018年度に新設した平成30年度西日本豪雨災害の支援基金「ももたろう基金」については、今年度で助成事業募集は終了としました（寄付募集は2020年度に終了）。最終募集となった第14次募集では、3事業に助成を行いました。

2021年度も、「地域助け合い基金」「みんなの子ども基金」の2つの社会変革基金についてはともに大きな寄付の増加がなかったため、助成実施はできませんでした。また、昨年度設置した「みんなの災害支援基金」は、今年度は対象となる災害対応がなかったため、引き続き災害に備えて寄付の募集を行います。

その他、事務局をつとめる「ろうきんNPO寄付システム」は7団体への分配を実施し、助成金を受けて実施した47コロナ基金（コロナ対応の医療支援助成金）では医療関係に5団体の助成を実施ました。

【次年度への課題】

社会変革基金の4テーマ（地域助け合い・みんなの子ども・にいみ復興・みんなの災害支援基金）については、引き続き、活用をどうしていくか、寄付募集強化のために担当制の導入など取り組みを検討していきます。

福祉人財育成基金は、2事業からの応募がありましたが、いずれも基金設置者との意向に合致しない、事業実施体制が不十分等の理由により不採択となっています。いずれの事業も、事業内容はとても有意義なものであり、事業の発展のための支援を行っていきます。

また、山本基金は見直した助成内容を改めて周知し、助成実施につなげていきます。

【助成実施した基金】

テーマ	設置者	基金名	助成団体名	助成金額
まち・むら	匿名希望	暮らし“き”になる基金	仲間のいる不登校の親の会 ふわさぽ倉敷	50,000
被災地支援	萩原工業株式会社	BRIDGE SETOUCHI 基金	そうじや食堂 くうねるあそぶ	100,000
障がい (福祉)	匿名希望	福祉人財育成基金 奨学金助成	継続助成 2名	800,000

【その他の助成事業】

テーマ	内容	助成団体数	助成総額
NPO 分野	ろうきん寄付システム	7 団体	350,000
コロナ対応 (医療)	47 コロナ基金（さなぶり） 医療支援助成金	5 団体	2,700,000

○災害支援基金 「ももたろう基金」 助成実績

今年度実施した第14次募集で、ももたろう基金の助成募集は終了しました(寄付募集は2020年度に終了済)。今後は、助成事業の伴奏支援を継続して行うとともに、活動報告とノウハウ移転を目的とした、報告書作成やフォーラム開催を行いたいと考えています。

また、今後の災害支援関係は、みんつく災害支援基金を活用するとともに緊急時対応としてOB・OGのネットワーク組織の構築等につとめていきます。

助成事業一覧 (2021年度は第14次募集を実施)

	募集時期	助成プロジェクト数	助成金額 (総額)
第1次助成	2018年7月8日～7月17日	2	650,000
第2次助成	7月18日～7月31日	15	4,311,000
第3次助成	8月1日～8月31日	8	7,804,000
第4次助成	8月1日～8月27日	9	10,188,000
第5次助成	9月19日～10月31日	4	690,000
第6次助成	9月19日～10月31日	8	3,324,287
第7次助成	12月10日～3月31日	3	500,000
第8次助成	12月10日～2月7日	7	2,750,000
第9次助成	2019年6月10日～8月30日	4	3,210,000
第10次助成	9月2日～10月31日	7	1,910,000



第11次助成	7月2日～7月25日	5	1,375,680
第12次助成	12月25日～2月21日	5	2,300,000
第13次助成	2020年12月15日～2月22日	5	1,600,000
第14次助成	2021年12月15日～2月15日	3	2,200,000

【ももたろう基金のスキーム】



事業の様子



第12次助成 がくまび



第13次助成 いのりんジャパン



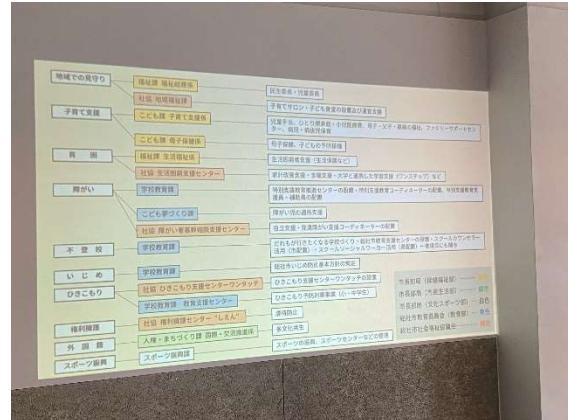
第13次助成 有井中町内会 子供神輿保存会

○「みんなとやればできるはず！」地域円卓会議

2021年度は、地域円卓会議は以下の通り開催いたしました。
また、昨年度に引き続き、助成団体との交流や意見交換を行う機会を設けるとともに、民間助成団体で連携しコロナ対応について検討したり、他エリアのコミュニティ財団と支援について検討したりするなど、知恵や知識を交流する機会をもうけました。

(地域円卓会議) 開催

月	内容	開催場所
12月	備中(総社)子ども円卓会議 (真如苑助成事業を活用し実施)	FLCB



12月 子ども円卓会議の様子



○情 報 発 信

2021 年度は、新型コロナウイルスの影響あり、多くの行事がオンラインになりました。情報発信もオンラインを中心に実施するとともに、説明会等もオンラインで開催しました。

特に、助成事業の情報発信については、「みんなの活動」助成団体連絡会で連携し、「コロナ対応」の助成などの合同説明会や他団体の事業内での情報発信など自団体のみならず県内の助成団体での発信力を強化していきました。

また、依頼に応じて講師派遣を実施しました。

○ノウハウ移転事業

2021 年度は、市民活動に関する包括協定をむすんでいる瀬戸内市の支援を行うとともに、他の公益法人への支援を中心に行いました。DV 被害者の自立支援を行うサンフラワー基金の運営支援や全国各地のコミュニティ財団の運営や災害支援基金の助言を行いました。その他、百間川水と緑基金などの審査員を理事がつとめました。

(主なノウハウ移転事業一覧)

相手先	内容
瀬戸内市	<p>「協働のまちづくり推進事業」</p> <ul style="list-style-type: none">・市民団体支援、モデル事業支援・補助金運営支援・職員研修
(公財) サンフラワー基金	<ul style="list-style-type: none">・公益法人運営について・助成事業の設計について
全国コミュニティ財団協会	<ul style="list-style-type: none">・コミュニティ財団としての在り方・災害支援基金の取り組みについて・法人運営について
(認定 NPO 法人) ハーモニーネット未来	<ul style="list-style-type: none">・中長期計画の策定支援・地域内ネットワーク構築支援



○セミナー

+ 1 セミナーは、2021 年度は、新型コロナウイルスの蔓延状況や参加者数等を考慮し、現地またはオンラインを併用して開催しました。

(+ 1 セミナー) 開催 : 計画年 4 回程度 実施 7 回

月	内容	開催場所
7月	FLCB をのぞいてみよう！	オンライン開催
9月	遺贈寄付ウィーク「遺贈寄付について」	オンライン開催
10月	プレゼンセミナー	FLCB 1階
11月	お金と寄付の教室(事業計画をたてよう！)	FLCB 1階
1月	プロジェクトマネジメントはじめの一歩	FLCB 1階
1月	みんつく助成金説明会	オンライン開催
2月	みんつく助成金説明会	オンライン開催

○Share 会議

share 会議も 2021 年度は、オンラインが中心となりました。県外の方にも参加してもらいやすくなりましたが、拠点を総社にうつしたこともあり、今後は総社エリアの団体を中心に会場とオンラインハイブリッド開催などよりみなさんの意見交換を活発に行うための工夫を実施していきます。

(Share 会議) 開催 : 計画年 4 回程度 実施 4 回

月	内容	発表者	場所
8月	地域福祉ネットワーク	ハーモニーネット未来	オンライン開催
11月	法人運営のお金について	みんつく(石田) ※学生団体	FLCB1階
1月	助成申請相談会	各団体	オンライン開催
3月	財団立ち上げについて	みんつく(石田) ※コミュ財設立希望者	オンライン開催



○調査・研究会等

岡山県から受託した地域力向上支援事業をきっかけにうまれた助成団体連絡会「みんなの活動」助成団体連絡会も今年度はオンラインを中心に開催しました。コロナにより民間の助成事業の状況も大きく変わっており、今後どのように取り組んでいくか、連携して課題解決や価値創造を行うためにどうしていくかななど話し合いました。 そのほか、コミュニティ財団の運営について情報収集などを目的に、全国コミュニティ財団協会の意見交換会や市民社会創造ファンドの研修等に参加しました。

また、就実大学からの長期インターン生を中心に若者の寄付意識調査などを実施しました。

(研究会等への参加)

【「みん活」助成団体連絡会】

月	研修会・会議名	内容
4月	コアメンバー会議	2021年度の活動について意見交換
9月	「みん活」助成団体合同説明会	合同説明会の実施(ゆうあいセンター主催)
10月	「みん活」助成団体合同説明会	合同説明会の実施(ゆうあいセンター主催)
3月	コアメンバー会議	助成のエコシステム検討と次年度の確認

【コミュニティ財団の運営について】

月	研修会・会議名	内容
6月	全国コミュニティ財団協会意見交換会	コロナ禍の活動と最近の取り組みについて
1月	全国コミュニティ財団協会意見交換会	法人運営についての意見交換と全コミュの取組
3月	市民社会創造ファンド研修会兼意見交換会	助成事業の報告とコミュニティ財団運営に必要なこと

○そ の 他 (寄付文化創造)

毎月 29 日の「ツクる日」は前半はオンライン開催がメインでしたが、総社移転後は、FLCB を活用して地域との交流のきっかけづくりを行いました。

特に総社周辺の子ども関係との団体との連携強化を真如苑の寄付文化創造事業の助成事業を活用し、実施しました。

(毎月 29 日頃開催)

月	内容	開催場所
4月	映画監督にお話聞いて、映画作りに参加しよう！	オンライン開催
5月	KOTOMO 基金について知ろう！	オンライン開催
6月	CFJ 東日本 10 周年記念シンポジウム (主催:CFJ)	オンライン開催
7月	みんつく事務所を引っ越そう！ (奉還町)	みんつく事務所 (奉還町)
8月	ソーシャルライター講座 2021 映画監督を取材しよう！	FLCB 1 階
9月	「遺贈寄付ウィーク・全国同時企画」 遺贈寄付について学び・考えよう！	オンライン開催
10月	吉備沃野について知ろう！	岡山駅前
11月	みんつく 9 周年記念交流会&展示会	FLCB 1 階
12月	みんつく寄付月間祭り (インターン生企画)	FLCB 1 階
12月	ミンスタグラム！みんつくゆく年くる年 「2021 年もお世話になりました」	FLCB2 階
1月	障がい児・者とその親の周囲にいる支え手のための ミーティング	FLCB 1階
2月	総社・備中エリア子ども支援交流会	FLCB+オンライン開催
3月	みんつくフォーラム 2022	FLCB+オンライン開催



11月 みんつく9周年記念交流会&展示会



12月 寄付月間まつり



12月 寄付月間まつり



1月 総社・備中エリア子ども支援交流会



2月 総社・備中エリア子ども支援交流会



3月 みんつくフォーラム 2022

2021年度も
ありがとうございました！
来年度パワーアップします！

